



士別ロータリークラブ

創立 1960・3・24 RI第2500地区

Vol. 20

No. 2696

2019-2020年度国際ロータリーテーマ



2019-2020年度 国際ロータリー
会長 マーク・ダニエル・マローニー

RI HP <https://www.rotary.org/ja>2500地区ホームページアドレス <http://rid2500.jp/>

2019-2020年度士別ロータリースローガン

地域に根ざそう奉仕の力で



- 例会場／士別グランドホテル
- 例会日／毎週月曜日 12:10～13:10
- 事務所／士別グランドホテル TEL 0165-23-1234
- 会長／近井孝義 ■ 副会長／谷 温恵
- 幹 事／但木行久

士別ロータリークラブ HP <http://www.douhoku.jp/sibeturc/>

今日のプログラム

第2780回例会 2019年12月23日(月) ・普通例会

前回(12月2日)の記録 ・ファミリーパーティー

- ・ 司 会 伊藤優市 会場監督
- ・ 斉 唱 我等の生業
- ・ 本日の出席 会員：47人 出席者：34人 出席率：72.34% 修正：74.46%
- ・ 本日の欠席 泉谷 勇、江端健之、片庭隆暁、国森和麿、近藤峯世、鈴木 勉、田中道也、谷村一文、深尾幸夫、細川博司、前田孝幸、水田孝志、大江智宣
- ・ メークアップ
- ・ ビ ジ ター
- ・ ゲ ス ト
- ・ ニコニコBOX 藤吉敏博（ファミリーパーティー会長賞お礼）、佐藤元信（体協・健康体力サポート事業報道お礼）

累計 184,000円

例会予定

■ 12月例会【疾病予防と治療月間】

- 12月2日(月) 例会・年次総会・理事会
- 12月9日(月) 夜間例会・ファミリーパーティー
- 12月16日(月) 例会
- 12月23日(月) 例会
- 12月30日(月) 特別休会

■ 1月例会【職業奉仕月間】

- 1月6日(月) 例会・理事会
- 1月13日(月) 休会（法定休日：成人の日）
- 1月20日(月) 例会
- 1月27日(月) 夜間例会

■会務報告

近井孝義会長

先週（12月9日）のファミリーパーティーでは、親睦活動家族委員会の皆さんには大変お世話になり感謝いたします。

第一例会に話した（疾病予防と治療月間について）触れたいと思います。

○毎年世界で10億人がデング熱やハンセン病に苦しみ、先進国での症例が少ないため製薬会社の開発が遅れている。

○世界には保健従事者の数が人口1万人あたり23人に満たない国が57ある。

○世界で240万人の医師、看護師、助産師、熟練介護者が不足している。

○世界人口の6人に1人が医療費を払うことができない。

○医療費の負担によって、毎年1億人が貧困生活に追い込まれている。今の日本の状況から見れば、とても信じられないことですが、世界では人口爆発が大きなテーマとして捉えられています。ニュースウィーク誌によると、人口増加は止まらず、2055年には100億人を突破。温暖化と資源枯渇で地球が悲鳴を上げている。先進国の少子化どころじゃない。問題は人口減少よりむしろ人口爆発だ。＜全ての人類がアメリカ人並みの生活を送るとしたら、地球5個分の資源が必要になる。このままではエネルギーの枯渇は必至で、世界的な資源不足で緊張・対立が深まり、資源の争奪戦が勃発するだろう＞

ただ、このようにも述べています。＜教育レベル（とりわけ女子への教育）が上がったおかげで、出生率は先進国を中心に低下してきた。エネルギーの消費効率も向上しているため、同量の製品を生み出すのに使うエネルギーは50年前の40%で済むようになった。農業生産量も60年代以降は毎年2.3%の伸びを見せ、人口増加率の1.7%を優に超えてきた＞

貧困から逃れるために子どもを産む、病気で子どもが死ぬからまた子どもを産む、教育がないから生産性のある仕事に就けない、疾病、衛生対策が出来ていない、戦争で死んでいく、だから子どもを産む。このような世界の負のサイクルにストッスを掛けなければならない。としめくくっていました。

少し考え深いものを感じました。

■幹事報告

但木行久幹事

1) 来年1月23日、午後6時より第4回クラブ協議会を開催致します。出欠の御案内は、後日、配布致しますのでの御出席、よろしくお願い致します。

2) 名寄ロータリークラブ様より会報及び創立60周年記念誌が届いています。本日配布していますのでお持ち帰りください。

3) 【第41回住民福祉活動を進める集い】の開催案内が士別市社会福祉協議会様より届いています。日程は、年明けの1月25日（土）士別市民文化センターにて12時30分から、上映会、講演が行われます。入場料は無料との事です。

3) 来週、23日は上期の最終例会とします。昼例会となっておりますので、お間違えのないよう出席下さい。

■委員会報告

●菊地 仁財団・米山奨学委員長＝例年ですと年度末の6月末に行われますが、今回は100%PHFクラブの申請手続きに時間を要する事を予測しまして、財団への送金を11月末に行いましたところ、この度財団への寄付額が累計で初めて1000ドルを超える会員へと贈られますPHF認証状と襟ピンがクラブに届いておりますので、授与の前にまずはPHFとなりました会員をこの場でご披露申し上げます。

相山佳則会員、江端健之会員、福島和秀会員、井口裕史会員、菊地昭通会員、前田孝幸会員、水田孝志会員、奈良雄二会員、日塔剛敏会員、大橋直幸会員、大江智宣会員、但本行久会員、田中道也会員、谷村一文会員、山下卓巳会員、山崎貴弘会員そして私菊地仁となります。

人数が多いということで、只今お名前を読み上げました皆様はどうぞ前の方へお進み頂き、近井会長からそれぞれ記念品をお受け取り下さい。新たにPHFになられました皆様おめでとうございます。



●福島和秀親睦活動家族委員長のあいさつ＝先週（12月9日）のファミリーパーティーにご家族のみな様に参加していただき、大盛況で終えることができました。まことにありがとうございました。

